

みらいニュース

令和5年8月号

➡ 231号 ➡

障がい福祉サービス事業所

セルブ・みらい

☐就労継続支援B型事業

☐生活介護事業

住所：〒321-4363

栃木県真岡市亀山1043-23

電話：0285-81-1155

FAX:0285-81-1177



はじめに 厳しい暑さが続いており、8月も終わりに近づいてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今回のみらいニュースでは8月に開催されました事業説明会、7・8月の活動日の様子やB型のお仕事の風景や生活介護班のプール活動の様子を載せてみました。ぜひご覧ください。さて、今回は生活介護班の創作活動で作ったハンバーガーのちぎり絵です。今年みらいの仲間入りをしたYさん、新聞紙をちぎるところから作り始めました。本物にそっくりですごくおいしそう!!ぜひご覧ください。

令和5年度社会福祉法人こぶしの会基調報告・家族研修会・事業説明会

8月5日(土)に令和5年度社会福祉法人こぶしの会基調報告・家族研修会・事業説明会を利用者さん、利用者保護者さん対象に開催しました。前半は栃木県自閉症協会会長の宮下陽子さんの「親の自立、子の自立」をテーマに、親御さんの心情、グループホームへ移行するまでの体験談を話していただきました。こぶしの会でも高齢化などに対応すべき地域生活の在り方を課題としており、新たな環境整備が急務となっております。今現在、法人内にグループホームが計8か所あります。真岡市には1か所、田町に「グループホームぽてっと」を構え現在7名の利用者、空き部屋が3部屋となっております。地域移行の政策を基に真岡市内にも多くの新設GHが多種多様な事業体が運営を始めています。どのグループホームも多様な「色」があります。忘れてはいけないのはなんどきも本人の意思決定の尊重。そして意思決定支援という本人主体の配慮なのだと感じております。

暫く続いた新型コロナ期間が終わり、色々な部分で新時代に突入した感覚であります。新しい時代に合わせながらわが法人として注力していくことは

- ① 利用者の働く場としての農業
- ② 利用者の才能を発掘し社会に紐づくアート活動の具体化
- ③ 安心できる暮らしの場の提供を重点的に運営して参ります。

親の自立、子の自立を考える

栃木県自閉症協会 宮下陽子

2023.8.5社会福祉法人こぶしの会事業説明会



●土曜開所日でホットケーキ作ってみた●

コロナ感染予防のため、みんなで作って食べることを控えていましたが、やっとできるようになり、久しぶりのホットケーキ作り！牛乳を測って。卵を割って。何度もやっていることなのに、一つ一つが新鮮で、やれることがうれしかったですね。今回はフルーツたっぷりのクリームものせと。おいしさで、みんなの笑顔がはじけています。また、作ろうね。



🏊今年もみらいのプールがやってきた🏊

みらいの仲間、みんなが待ち望んだプール開きです！！
今年は連日の猛暑日続きで、プールに入ることをみんなが待ち望んでいました。浮き輪でプカプカ浮かんだり、水鉄砲で遊んだり、時には本物のカエルも一緒に水に入り、楽しい時間を過ごしました。最初は足がすくんで怖がっていた仲間も、徐々に水に慣れ、時間いっぱい楽しんでいました。来年の夏は皆で一万円プールに行けたらいいと思っています。



🍷土曜開所日に昭和の背の高いパフェ作りをみんなでやってみた 🍷

8月2週目の活動日はオリジナルパフェを作りました。好きなお菓子やフルーツを使って自分だけのパフェを作り♪アイスクリームが苦手な方も自分の好きなお菓子をカップにとって楽しむことができました。お店みたいにきれいに飾ったパフェはお腹も心も優しく満たしてくれる存在です。レトロなパフェができました!(^^)!





～畑通信～

ジャガイモ販売しました



今年のみらいの畑ではじゃがいも、サツマイモ、大豆などを主に栽培しています。ジャガイモはみんなで6月から7月にかけて収穫作業を行いました。今年は長雨の影響でキタアカリ・ダンシャクともに収穫量が少し減ってしまいましたが中には大きいじゃがいもが収穫出来てみんなのニッコリ笑顔が見られました。収穫作業が終わってからもジャガイモの販売会の為に袋詰めやラベル貼り作業を一緒に行いました。販売会もおかげさまでたくさんの方にご購入いただきました。ご協力ありがとうございました。現在は有機農法で「雑草堆肥」を作るために草を刈って山積みにする作業を行っています。

11月になりましたらサツマイモの収穫もありますのでみんなで楽しく収穫・準備・販売を行いましょう。

～まだまだ暑い日が続きますが除草作業など一緒に頑張りましょう～



暑い中みんなで草むしり(↑)



エダマメとれたよ(↑)

雑草堆肥のつくりかた

- ① 雑草を刈る
- ② 雑草をみつめる
- ③ 何箇所かに山積みにして雨にあてる
- ④ 1回目、半年後に上と下を混ぜる
- ⑤ 2回目、3か月後に上と下を混ぜて完成!



じゃがいも収穫ニッコリ笑顔(↑)



はにかみ笑顔で収穫できた!(↑)



大きいじゃがいもあったよ!(↑)



いっぱい取れたよ!見て!(↑)



袋詰めしたよー!(↑)



みんなで袋詰め(↑)



外でも中でも大活躍

～B型のお仕事紹介～



8月のB型の作業は外部授産が多く、大忙しです。夏休みといえば、ツインリンク作業。(現在はモビリティリゾート茂木) キャンプ場、グランピングのリネン外しや清掃がメインの作業です。暑い中での作業は熱中症になりやすいため、水分補給や塩分タブレットをなめて、こまめに休憩を取り、みんなの体調に十分注意しながら進めます。鬼怒パッケージの倉庫作業も同じです。牛丼のすき屋のテイクアウト用袋の資材を箱詰めする作業で、簡単な作業ですが、バリ取り作業など大変な工程もあります。こちらはみらいから近い場所なので、暑さでまいらないよう、午前と午後、選手交代で作業を進めます。

また、みらい内でも同じく鬼怒さんの作業で紙管作業、カートン作業も入っています。様々な仲間が関わることができ、工程が分かれているため、次の工程へ資材を送るなど、仲間の協力が必要となり、作業経験が豊かになります。

今後も残暑が厳しくなりそうですが、みんなが楽しく作業に取り組めるよう、進めていきます。



～新任スタッフの自己紹介～

高松 梨奈



○今年7月からセルフ・みらいの生活介護班に配属になりました。高松です。前職は老人ホームで介護の仕事をしていました。5年ぶりのお仕事で、支援員のお仕事は未経験です。最初は不安な部分もありましたが今では毎日が楽しくて週末いつも「早く月曜日にならないかな～♪みんなに会いたいな」と思っています。まだまだ未熟ですが、いろいろ教えてもらいながら頑張って努めてまいりたいと思います。

宮本 勝則



○初めまして、新人の宮本です。

自衛隊を定年退職後、証券会社に再就職し60歳の定年を迎え、この度セルフ・みらいに7月24日から支援員配属になりました。もっと若いお兄さんがよかったとは存じますが、利用者様と一日でも早くお近づきになり、仕事もどうせやるなら共に楽しくできるように精進したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

入家 法子



○この度、生活介護班とB型兼務で担当することとなりました。入家です。学生時代はバドミントン部に所属していました。その時に学んだチームワークの経験で培ったことを活かしセルフ・みらいのみんなで乗り越えていきたいです。これからも利用者の皆さんが楽しく通所できるような環境作りに励んでまいります。最初は行き届かない点もありますが、誠心誠意努力しますのでよろしくお願いいたします。